

< 報道発表資料 >

令和 8 年 4 月 7 日

京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

「市民の庭[※]」で京都の希少な植物を育成する取組の参加者募集

京都市では、京都らしさを支える生物多様性の持続可能な利用を図るため、「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」を実施しています。

この度、市民の皆様との協働による生物多様性に配慮した庭づくりの取組を実施します。

※ 市民の皆様が希少植物に触れ、育てる体験を通じて、参加者同士の交流を深めながら生物多様性の大切さを実感していただくことを目的とした取組を行う場所であり、武田薬品工業(株)京都薬用植物園内にある。

【取組の概要】

● 概要

本制度の趣旨に御理解いただき、保全対象種[※]の栽培方法等に関する育成講習会を受講した市民等の皆様に、生物多様性に配慮した庭づくりに取り組んでいただきます。

※ 京都の祭りや文化を支え、かつ個人でも育成が比較的容易な希少植物

● 対象

市内在住で保全対象種の育成を希望し、かつ育成講習会を受講いただける個人

● 保全対象種

ヒオウギ、フタバアオイ、キキョウ



ヒオウギ



フタバアオイ



キキョウ

● 定員

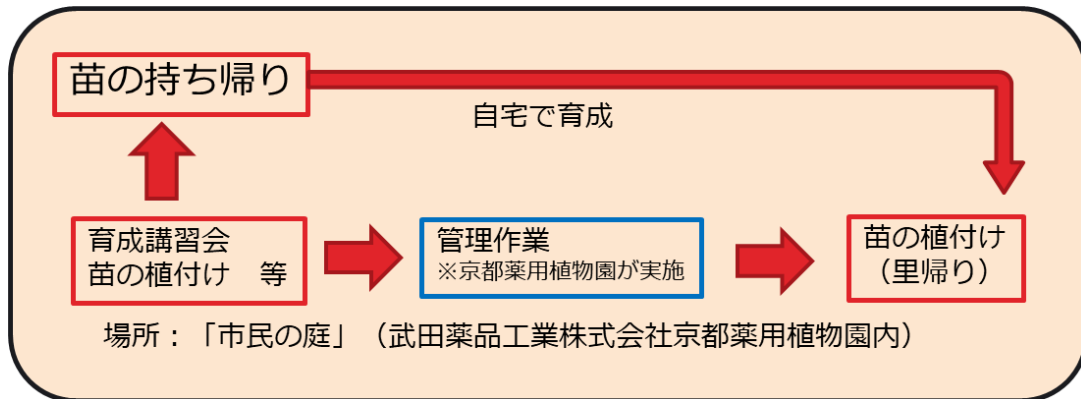
2日間で30名ずつ、計60名程度

※ 定員を超えた場合には、抽選となりますので、御了承ください。

● 参加費

無料

● 取組の流れ



● 育成講習会の受講

本制度の趣旨を理解し、保全対象種の育成方法を学んでいただくため、以下のとおり育成講習会を開催しますので、必ず受講してください。

講習会では座学の後、「市民の庭」で除草、耕うん、防鹿柵の設置等の庭づくり作業をしていただきます。また、京都市動物園から提供いただく堆肥、京都府洛南浄化センターの乾燥汚泥から製造された肥料を使用し、土壌改良を行ったうえで、保全対象種の植付けを行います。

保全対象種	日時	場所
ヒオウギ フタバアオイ キキョウ	令和 8 年 5 月 3 0 日（土） 午前 1 0 時～正午	武田薬品工業(株)京都薬用植物園 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 11
	同年 5 月 3 1 日（日） 午前 1 0 時～正午	

- ※ 両日とも実施内容は同じですので、希望する日（どちらか 1 日）を選択してください。
- ※ 育成講習会を受講し、保全対象種の植付け等を実施いただいた方に、後日認定証をお渡しします。

- ※ 日常的な管理は武田薬品工業(株)京都薬用植物園が実施します。
- ※ 希少植物の植付けの際、西日本高速道路(株)から提供いただくコムラサキも植樹します。
- ※ 御希望の方は、午後から薬用植物園内の見学ツアーに御参加いただけます。

● 苗の持ち帰り・育成

武田薬品工業(株)京都薬用植物園が用意する植物の苗を自宅に持ち帰り、御自宅で育成に挑戦していただきます。なお、お持ち帰りいただく苗は、今回「市民の庭」に植え付けるものと一部異なる場合があります。

● 「市民の庭」への植え戻し（里帰りイベント）

自宅で育成した苗を「市民の庭」などに植え戻していただきます(令和 9 年 3 月頃実施予定)。

● 申込み

令和8年4月10日（金）～令和8年5月8日（金）に、
ポータルサイト「京・生きものミュージアム」の申請フォーム
(https://ikimono-museum.city.kyoto.lg.jp/project_niwa/) から申し込んでください。



郵送又はFAXでの申込みの場合は、

- ① 氏名、
- ② メールアドレス（ない場合は電話番号）、
- ③ 参加を希望する日程（5月30日又は5月31日）

を記載し、以下＜申込先＞に送付してください。

※ 郵送の場合は、当日必着とします。

<申込先>

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
京都市 環境政策局 環境企画部 環境保全創造課 生物多様性担当
FAX：075-213-0922

● 運営

共催：京都市、武田薬品工業(株)京都薬用植物園

協力：京都市動物園、京都府、西日本高速道路(株)

<参考1：「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」について>

本制度は、京都らしさを支える生物多様性の持続可能な利用を図るため、葵祭で使われるフタバアオイや祇園祭の^{ちまき}粽に欠かせないチマキザサなど、京都らしさを支えてきた生きものの保全、再生及び持続可能な利用の取組を実施する団体又は個人の方を認定する制度です。

「市民の庭」の取組は、令和5年度から実施しており、これまでに、131名の方々に御参加いただき、庭づくりを行いました。また、御自宅で育成されたヒオウギ等の苗を「市民の庭」に植え戻す「里帰り」イベントも実施しています。

詳しくは、以下 URL 又は二次元コードから御覧ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000187608.html>



<参考2：武田薬品工業(株)京都薬用植物園との連携について>

本市と武田薬品工業(株)京都薬用植物園（左京区）は、市域における生物多様性保全の推進に関し、相互の連携を強化し、取組の促進を図るため、令和3年12月に「生物多様性保全に関する協定」を締結しました。

本事業における保全対象種の苗の確保及び提供については、本協定に基づく連携・協力事項の一つとして、御協力いただくものです。



京都薬用植物園 中央標本園

<参考3：西日本高速道路(株)から提供いただくコムラサキについて>

高速道路の建設予定地の希少な植物を保全するため、西日本高速道路(株)と武田薬品工業(株)京都薬用植物園は、共同して保全の取組を進められています。その取組の一環として、今年度の「市民の庭」の取組にコムラサキの苗を提供いただき、植樹作業を行います。

<お問合せ先>

京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

電話：075-222-3951